

各 位

## 平成17年12月期第1四半期（連結）業績状況



上場会社名 株式会社ベストブライダル  
 (コード番号 2418 東証マザーズ)  
 本社所在地 東京都渋谷区東三丁目11番10号  
 代表者 代表取締役社長 塚田 正之  
 問合せ先 経営企画室 マネージャー 重田 光男  
 TEL 03(5464)0081 (代表)  
 URL <http://www.bestbridal.co.jp>

## 1. 業 績

(1) 平成17年12月期第1四半期の連結業績（平成17年1月1日～平成17年3月31日） (百万円未満切捨)

	平成16年12月期 第1四半期 (前年同期)	平成17年12月期 第1四半期 (当四半期)	対前年増減率	平成16年12月期 前期(通期)
	百万円	百万円	%	百万円
売上高	—	2,809	—	14,569
営業利益	—	54	—	2,063
経常利益	—	47	—	1,850
四半期(当期)純利益	—	17	—	850
総資産	—	13,424	—	12,703
株主資本	—	3,135	—	3,112

(2) 部門別売上高 (百万円未満切捨)

	平成16年12月期 第1四半期		平成17年12月期 第1四半期		対前年増減率	平成16年12月期 前期(通期)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	%	百万円	%
国内事業部門	—	—	2,197	78.2	—	11,864	81.4
海外事業部門	—	—	612	21.8	—	2,705	18.6
合 計	—	—	2,809	100.0	—	14,569	100.0

(3) キャッシュ・フローの状況 (百万円未満切捨)

	平成16年12月期 第1四半期	平成17年12月期 第1四半期	平成16年12月期 前期(通期)
	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	—	△236	2,022
投資活動によるキャッシュ・フロー	—	△1,414	△1,959
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	960	1,576
現金及び現金同等物の四半期末(期末) 残高	—	3,647	4,319

(注) 1. 平成16年12月期第1四半期につきましては、四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、記載を省略しております。

2. 当第1四半期連結貸借対照表、第1四半期連結損益計算書は、株式会社東京証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく優成監査法人の процедуру実施しております。

## 2. 業績の概況（平成17年1月1日～平成17年3月31日）

### （1）当第1四半期の概況

当第1四半期におけるわが国経済は、昨年後半から情報化関連分野の在庫調整、原油価格の高騰等の影響により予断を許さない状況が続きましたが、企業部門がけん引役となり、景気は穏やかな回復を続けました。

当社グループが事業を展開するブライダル市場につきましては、依然“団塊ジュニア世代”が結婚適齢期を迎え、引き続き活性化しております。そうした状況のもとで、当社グループが提供する最新で高品質のゲストハウス・ウェディングも顧客から多くの支持を得ることができ、当第1四半期におきましては、新規事業所開業に伴う費用を約100百万円計上いたしました。概ね計画どおりに推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結会計期間の業績は、売上高2,809百万円、売上総利益740百万円、営業利益54百万円、経常利益47百万円、第1四半期純利益17百万円となりました。

なお、前年同四半期は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、前年同期との比較は行っておりません。これを事業部門別に見ますと、各事業部門における業績は次のとおりであります。

#### ① 国内事業部門

白金事業所並びに横浜事業所において、前年受注期に改修工事が実施された為、当第1四半期の施行件数が前年同期比若干減少いたしました。当初の計画どおりであり、国内事業部門全体では概ね堅調に推移しました。

その結果、同部門の売上高は2,197百万円となりました。

#### ② 海外事業部門

国内7ヶ所の販売サロン及び海外2ヶ所の運営サロンをとおして、海外挙式の受注拡大及びサービス向上に注力し、また、昨年11月にMATZKI INC. から一部譲受した営業の寄与により、業績は好調に推移しました。

その結果、同部門の売上高は612百万円となりました。

### （2）キャッシュ・フローの概況

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローが236百万円の支出、投資活動によるキャッシュ・フローが、1,414百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが960百万円の収入となり、この結果、前連結会計年度末に比べ672百万円減少し3,647百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

なお、前年同四半期は四半期連結キャッシュ・フロー計算書を作成しておりませんので、前年同期との比較は行っておりません。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は236百万円となりました。これは主に前受金の増加による資金収入395百万円、及び減価償却費152百万円があったものの、法人税等の支払額663百万円の資金支出があったことによるものであります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1,414百万円となりました。これは主に新規事業所開業に伴う有形固定資産の取得による支出1,122百万円、保証金の差入による支出273百万円によるものであります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は960百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出411百万円があったものの、社債発行による収入966百万円、長期借入金による収入500百万円があったことによるものであります。

### 3. 当期の見通し（平成17年1月1日～平成17年12月31日）

当社グループの提供するゲストハウス・ウエディングは、競争の激しいウエディング業界にあって順調にシェアを拡大しております。今後も従前のホテル・専門式場によるウエディングから当社グループの提唱する新しいウエディングへとマーケットの移行は加速度を増していくものと予測されます。このような状況の下、当社グループが成長を続けるためには、新規出店が不可欠であるため、顧客のニーズを的確に把握し、積極的な店舗開発を推進していく予定であります。

今後、競争の激化が予想されるなか、既存店においても店舗並びにサービスのクオリティーアップと差別化を図り、受注数並びに売上高の向上に努めてまいります。

また海外事業部門では、米国ハワイ州において新店舗開発を行っており、引き続き早期の新規開業に努めてまいります。

平成17年12月期の業績予想につきましては、前回公表（平成17年2月21日）いたしました中間期及び通期の業績予想に変更はありません。

平成17年12月期の連結業績予想（平成17年1月1日～平成17年12月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期	7,100百万円	640百万円	320百万円
通期	16,200百万円	2,000百万円	980百万円

（注） 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

#### 4. 四半期連結財務諸表等

##### (1) 四半期連結貸借対照表

区分	注記 番号	当第1四半期 連結会計期間末 (平成17年3月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16年12月31日)		
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
(資産の部)						
I 流動資産						
1. 現金及び預金	※2		3,569,577		4,353,662	
2. 売掛金			73,524		57,952	
3. 有価証券			215,589		104,342	
4. たな卸資産			224,228		99,453	
5. その他			456,859		534,610	
貸倒引当金			△500		△500	
流動資産合計			4,539,279	33.8	5,149,522	40.5
II 固定資産						
1. 有形固定資産	※1					
(1) 建物及び構築物	※2	4,857,352		4,939,933		
(2) 建設仮勘定	※2	1,027,653		500,274		
(3) その他	※2	1,201,423	7,086,429	626,524	6,066,731	
2. 無形固定資産			48,451		30,611	
3. 投資その他の資産						
(1) 保証金	※2	988,106		709,619		
(2) その他	※2	715,298	1,703,404	726,501	1,436,121	
固定資産合計			8,838,285	65.8	7,533,465	59.3
III 繰延資産			46,804	0.4	20,850	0.2
資産合計			13,424,369	100.0	12,703,837	100.0

区分	注記 番号	当第1四半期 連結会計期間末 (平成17年3月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16年12月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金		692,321		677,430	
2. 短期借入金	※2	67,118		70,000	
3. 一年以内返済長期借入金	※2	1,305,800		1,270,057	
4. 未払法人税等		29,356		662,508	
5. 前受金		988,903		593,544	
6. その他		1,047,445		1,021,223	
流動負債合計		4,130,946	30.7	4,294,764	33.8
II 固定負債					
1. 社債		1,950,000		1,140,000	
2. 長期借入金	※2	3,490,429		3,427,802	
3. 預り営業保証金		545,000		545,000	
4. 退職給付引当金		22,695		19,850	
5. 役員退職慰労引当金		118,500		125,300	
6. その他		31,557		38,458	
固定負債合計		6,158,182	45.9	5,296,411	41.7
負債合計		10,289,128	76.6	9,591,175	75.5
(資本の部)					
I 資本金		472,000	3.5	472,000	3.7
II 資本剰余金		634,720	4.7	634,720	5.0
III 利益剰余金		2,037,205	15.2	2,019,349	15.9
IV 為替換算調整勘定		△8,685	△0.0	△13,408	△0.1
資本合計		3,135,240	23.4	3,112,661	24.5
負債及び資本合計		13,424,369	100.0	12,703,837	100.0

## (2) 四半期連結損益計算書

区分	注記 番号	当第1四半期連結会計期間 (自平成17年1月1日 至平成17年3月31日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自平成16年1月1日 至平成16年12月31日)		
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	
I 売上高			2,809,209	100.0	14,569,709	100.0
II 売上原価			2,069,109	73.7	10,227,908	70.2
売上総利益			740,100	26.3	4,341,800	29.8
III 販売費及び一般管理費	※1		685,930	24.4	2,278,267	15.6
営業利益			54,170	1.9	2,063,533	14.2
IV 営業外収益						
1. 受取利息		2,467			6,277	
2. 為替差益		17,831			—	
3. 協賛金収入		31,000			—	
4. その他		2,268	53,568	1.9	10,912	17,190
V 営業外費用						
1. 支払利息		35,439			124,303	
2. 社債発行費償却		8,045			20,850	
3. 支払手数料		15,560			10,200	
4. その他		861	59,907	2.1	74,791	230,145
経常利益			47,830	1.7		1,850,577
VI 特別損失						
1. 固定資産除却損	※2	6,809			121,628	
2. 事業所閉鎖費用		—	6,809	0.3	72,903	194,532
税金等調整前第1四半期(当期)純利益			41,021	1.4		1,656,045
法人税、住民税及び事業税	※3	23,165			915,350	
法人税等調整額		—	23,165	0.8	△109,868	805,481
第1四半期(当期)純利益			17,856	0.6		850,564

(3) 四半期連結剰余金計算書

		当第1四半期連結会計期間 (自平成17年1月1日 至平成17年3月31日)		前連結会計年度の 連結剰余金計算書 (自平成16年1月1日 至平成16年12月31日)	
区分	注記 番号	金額(千円)		金額(千円)	
(資本剰余金の部)					
I 資本剰余金期首残高			634,720		—
II 資本剰余金増加高					
1. 増資による新株の発行		—	—	634,720	634,720
III 資本剰余金第1四半期末 (期末)残高			634,720		634,720
(利益剰余金の部)					
I 利益剰余金期首残高			2,019,349		1,168,785
II 利益剰余金増加高					
1. 第1四半期(当期)純利益		17,856	17,856	850,564	850,564
III 利益剰余金第1四半期末 (期末)残高			2,037,205		2,019,349

## (4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		当第1四半期連結会計期間 (自平成17年1月1日 至平成17年3月31日)	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書 (自平成16年1月1日 至平成16年12月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前第1四半期(当期)純利益		41,021	1,656,045
減価償却費		152,513	626,224
社債発行費償却		8,045	20,850
有形固定資産除却損		7,622	121,884
事業所閉鎖費用		—	36,275
賞与引当金の減少額		—	△25,875
退職給付引当金の増加額		2,845	7,206
役員退職慰労引当金の増減額		△6,800	30,600
受取利息及び受取配当金		△2,467	△6,277
支払利息		35,439	124,303
たな卸資産の増加額		△124,774	△78,725
仕入債務の増加額		13,747	74,566
前受金の増加額		395,355	35,776
その他		△50,039	85,747
小計		472,510	2,708,602
利息及び配当金の受取額		4,528	5,924
利息の支払額		△50,604	△115,144
法人税等の支払額		△663,007	△577,073
営業活動によるキャッシュ・フロー		△236,572	2,022,308



		当第1四半期連結会計期間 (自平成17年1月1日 至平成17年3月31日)	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書 (自平成16年1月1日 至平成16年12月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の取得による支出		—	△54,480
有価証券の償還による収入		—	52,685
有形固定資産の取得による支出		△1,122,639	△1,903,198
無形固定資産の取得による支出		△18,795	△3,682
投資有価証券の取得による支出		—	△2,250
保証金の差入による支出		△273,049	△136,115
保証金の返還による収入		540	100,622
その他		△441	△12,671
投資活動によるキャッシュ・フロー		△1,414,384	△1,959,091
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純減少額		△4,225	△14,000
長期借入れによる収入		500,000	2,122,318
長期借入金の返済による支出		△411,674	△1,379,528
株式の発行による収入		—	1,027,836
社債発行による収入		966,000	—
社債の償還による支出		△90,000	△180,000
財務活動によるキャッシュ・フロー		960,101	1,576,626
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		18,018	△14,907
V 現金及び現金同等物の増減額		△672,838	1,624,936
VI 現金及び現金同等物の期首残高		4,319,956	2,695,020
VII 現金及び現金同等物の第1四半期末(期末)残高	※	3,647,118	4,319,956

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	当第1四半期連結会計期間 (自平成17年1月1日 至平成17年3月31日)	前連結会計年度 (自平成16年1月1日 至平成16年12月31日)
1. 連結の範囲に関する事項	<p>(1) 連結子会社の数 2社 連結子会社の名称 株式会社ベストプランニング Best Bridal Hawaii, Inc.</p> <p>(2) 主要な非連結子会社の名称等 非連結子会社 株式会社ベストブライダルインターナショナル Best Restaurants, Inc. (連結の範囲から除いた理由) 非連結子会社は、いずれも小規模であり、合計の総資産、売上高、四半期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも四半期連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。</p>	<p>(1) 連結子会社の数 2社 同左</p> <p>(2) 主要な非連結子会社の名称等 非連結子会社 株式会社ベストブライダルインターナショナル Best Restaurants, Inc. (連結の範囲から除いた理由) 非連結子会社は、いずれも小規模であり、合計の総資産、売上高、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。</p>
2. 持分法の適用に関する事項	<p>持分法を適用していない非連結子会社 株式会社ベストブライダルインターナショナル Best Restaurants, Inc. 持分法を適用していない非連結子会社は四半期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いても四半期連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため持分法の適用範囲から除外しております。</p>	<p>持分法を適用していない非連結子会社 株式会社ベストブライダルインターナショナル Best Restaurants, Inc. 持分法を適用していない非連結子会社は当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため持分法の適用範囲から除外しております。</p>
3. 連結子会社の四半期決算日(決算日)等に関する事項	<p>すべての連結子会社の四半期の末日は、四半期連結決算日と一致しております。</p>	<p>すべての連結子会社の事業年度の末日は、連結決算日と一致しております。</p>

項目	当第1四半期連結会計期間 (自平成17年1月1日 至平成17年3月31日)	前連結会計年度 (自平成16年1月1日 至平成16年12月31日)
4. 会計処理基準に関する事項	<p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>① 有価証券 —————  その他有価証券 時価のないもの 移動平均法による原価法</p> <p>② デリバティブ 時価法</p> <p>③ たな卸資産 商品…個別法による原価法 貯蔵品…最終仕入原価法</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法</p> <p>① 有形固定資産…定率法 ただし、在外連結子会社及び平成10年4月1日以降に取得した建物（付属設備を除く）については定額法を採用しております。  なお、定期借地権契約による借地上の建物及び構築物については、耐用年数を定期借地権の残存期間、残存価額を零とした定額法によっております。</p> <p>② 無形固定資産…定額法 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。</p> <p>(3) 重要な引当金の計上基準</p> <p>① 貸倒引当金 債権の貸倒れに備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>② 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務見込額に基づき当第1四半期連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。</p> <p>③ 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく第1四半期末要支給額を計上しております。</p>	<p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>① 有価証券 満期保有目的の債券 償却原価法（定額法） その他有価証券 時価のないもの 同左</p> <p>② デリバティブ 同左</p> <p>③ たな卸資産 商品…同左 貯蔵品…同左</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法</p> <p>① 有形固定資産 同左</p> <p>② 無形固定資産 同左</p> <p>(3) 重要な引当金の計上基準</p> <p>① 貸倒引当金 同左</p> <p>② 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務見込額に基づいて計上しております。</p> <p>③ 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。</p>

項目	当第1四半期連結会計期間 (自平成17年1月1日 至平成17年3月31日)	前連結会計年度 (自平成16年1月1日 至平成16年12月31日)
	<p>(4) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準 外貨建金銭債権債務は第1四半期連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。なお、在外子会社の資産及び負債は、第1四半期連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は資本の部における為替換算調整勘定に含めて計上しております。</p> <p>(5) 重要なリース取引の処理方法 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>(6) 重要なヘッジ会計の方法</p> <p>① ヘッジ会計の方法 繰延ヘッジ処理を採用しております。また、金利スワップについて特例処理の条件を満たしている場合には特例処理を採用しております。</p> <p>② ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段 為替予約、通貨オプション、通貨スワップ、金利スワップ ヘッジ対象 外貨建金銭債権債務、外貨建予定取引、借入金</p> <p>③ ヘッジ方針 当社の利用するデリバティブ取引は、為替変動リスク及び金利変動リスクをヘッジするために実需に基づき行うこととしており、投機を目的とした取引は行わないこととしております。</p> <p>④ ヘッジ有効性評価の方法 ヘッジ対象の相場変動又はキャッシュ・フロー変動とヘッジ手段の相場変動又はキャッシュ・フロー変動の間に高い相関関係があることを確認し、有効性の評価方法としております。</p>	<p>(4) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準 外貨建金銭債権債務は連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。なお、在外子会社の資産及び負債は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は資本の部における為替換算調整勘定に含めて計上しております。</p> <p>(5) 重要なリース取引の処理方法 同左</p> <p>(6) 重要なヘッジ会計の方法</p> <p>① ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>② ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段 同左 ヘッジ対象 同左</p> <p>③ ヘッジ方針 同左</p> <p>④ ヘッジ有効性評価の方法 同左</p>

項目	当第1四半期連結会計期間 (自 平成17年1月1日 至 平成17年3月31日)	前連結会計年度 (自 平成16年1月1日 至 平成16年12月31日)
	(7) その他四半期連結財務諸表作成のための重要な事項 ① 消費税等の会計処理 税抜方式によっております。	(7) その他連結財務諸表作成のための重要な事項 ① 消費税等の会計処理 同左
5. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(連結キャッシュ・フロー計算書)における資金の範囲	手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。	同左

追加情報

当第1四半期連結会計期間 (自 平成17年1月1日 至 平成17年3月31日)	前連結会計年度 (自 平成16年1月1日 至 平成16年12月31日)
	(賞与引当金) 従業員に対する賞与につきましては、従来、支給対象期間に応じた支給見込額を引当金として計上しておりましたが、当連結会計年度に支給対象期間の変更を行ったことに伴い、当連結会計年度末において債務として確定することとなったため、流動負債の「その他(未払費用)」に含めて表示しております。

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

当第1四半期連結会計期間末 (平成17年3月31日)	前連結会計年度末 (平成16年12月31日)																																																				
<p>※1. 有形固定資産の減価償却累計額 1,612,847千円</p> <p>※2. 担保に供している資産及びこれに対応する債務は次のとおりであります。 (担保に供している資産)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金</td> <td style="text-align: right;">88,027千円</td> </tr> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">2,681,426千円</td> </tr> <tr> <td>建設仮勘定</td> <td style="text-align: right;">786,995千円</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    その他(土地)</td> <td style="text-align: right;">402,402千円</td> </tr> <tr> <td>保証金</td> <td style="text-align: right;">50,000千円</td> </tr> <tr> <td>投資その他の資産</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    その他(長期性預金)</td> <td style="text-align: right;">268,475千円</td> </tr> <tr> <td><u>合計</u></td> <td style="text-align: right;"><u>4,277,326千円</u></td> </tr> </table> <p>(上記に対応する債務)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">短期借入金</td> <td style="text-align: right;">67,118千円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">2,898,866千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(一年以内返済長期借入金を含む)</td> </tr> </table> <p>3. 当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行3行とシンジケーション方式によるコミットメントライン契約を締結しております。契約に基づく当第1四半期連結会計期間末の借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">貸出コミットメントの総額</td> <td style="text-align: right;">1,500,000千円</td> </tr> <tr> <td><u>借入実行残高</u></td> <td style="text-align: right;"><u>一千円</u></td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td style="text-align: right;">1,500,000千円</td> </tr> </table>	現金及び預金	88,027千円	建物及び構築物	2,681,426千円	建設仮勘定	786,995千円	有形固定資産		その他(土地)	402,402千円	保証金	50,000千円	投資その他の資産		その他(長期性預金)	268,475千円	<u>合計</u>	<u>4,277,326千円</u>	短期借入金	67,118千円	長期借入金	2,898,866千円	(一年以内返済長期借入金を含む)		貸出コミットメントの総額	1,500,000千円	<u>借入実行残高</u>	<u>一千円</u>	差引額	1,500,000千円	<p>※1. 有形固定資産の減価償却累計額 1,460,699千円</p> <p>※2. 担保に供している資産及びこれに対応する債務は次のとおりであります。 (担保に供している資産)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金</td> <td style="text-align: right;">108,027千円</td> </tr> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">2,744,023千円</td> </tr> <tr> <td>建設仮勘定</td> <td style="text-align: right;">363,708千円</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    その他(土地)</td> <td style="text-align: right;">402,402千円</td> </tr> <tr> <td>保証金</td> <td style="text-align: right;">50,000千円</td> </tr> <tr> <td>投資その他の資産</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    その他(長期性預金)</td> <td style="text-align: right;">260,525千円</td> </tr> <tr> <td><u>合計</u></td> <td style="text-align: right;"><u>3,928,687千円</u></td> </tr> </table> <p>(上記に対応する債務)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">長期借入金</td> <td style="text-align: right;">3,345,723千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(一年以内返済長期借入金を含む)</td> </tr> </table> <p>3. _____</p>	現金及び預金	108,027千円	建物及び構築物	2,744,023千円	建設仮勘定	363,708千円	有形固定資産		その他(土地)	402,402千円	保証金	50,000千円	投資その他の資産		その他(長期性預金)	260,525千円	<u>合計</u>	<u>3,928,687千円</u>	長期借入金	3,345,723千円	(一年以内返済長期借入金を含む)	
現金及び預金	88,027千円																																																				
建物及び構築物	2,681,426千円																																																				
建設仮勘定	786,995千円																																																				
有形固定資産																																																					
その他(土地)	402,402千円																																																				
保証金	50,000千円																																																				
投資その他の資産																																																					
その他(長期性預金)	268,475千円																																																				
<u>合計</u>	<u>4,277,326千円</u>																																																				
短期借入金	67,118千円																																																				
長期借入金	2,898,866千円																																																				
(一年以内返済長期借入金を含む)																																																					
貸出コミットメントの総額	1,500,000千円																																																				
<u>借入実行残高</u>	<u>一千円</u>																																																				
差引額	1,500,000千円																																																				
現金及び預金	108,027千円																																																				
建物及び構築物	2,744,023千円																																																				
建設仮勘定	363,708千円																																																				
有形固定資産																																																					
その他(土地)	402,402千円																																																				
保証金	50,000千円																																																				
投資その他の資産																																																					
その他(長期性預金)	260,525千円																																																				
<u>合計</u>	<u>3,928,687千円</u>																																																				
長期借入金	3,345,723千円																																																				
(一年以内返済長期借入金を含む)																																																					

## (四半期連結損益計算書関係)

当第1四半期連結会計期間 (自 平成17年1月1日 至 平成17年3月31日)	前連結会計年度 (自 平成16年1月1日 至 平成16年12月31日)
※1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 広告宣伝費 168,596千円 給料手当 100,670千円 退職給付引当金繰入額 1,763千円 役員退職慰労引当金繰入額 3,800千円	※1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 広告宣伝費 455,722千円 貸倒引当金繰入額 500千円 給料手当 288,304千円 退職給付引当金繰入額 3,615千円 役員退職慰労引当金繰入額 30,600千円 支払手数料 229,635千円
※2. 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。 建物及び構築物 6,809千円 合計 6,809千円	※2. 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。 建物及び構築物 119,911千円 器具備品 1,717千円 合計 121,628千円
※3. 当第1四半期連結会計期間における税金費用については、簡便法による税効果会計を適用しているため法人税等調整額は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。	※3. _____

## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結会計期間 (自 平成17年1月1日 至 平成17年3月31日)	前連結会計年度 (自 平成16年1月1日 至 平成16年12月31日)
※ 現金及び現金同等物の第1四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成17年3月31日現在) 現金及び預金 3,569,577千円 有価証券勘定に計上されている外貨建MMF 215,589千円 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 $\Delta$ 138,049千円 現金及び現金同等物 3,647,118千円	※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成16年12月31日現在) 現金及び預金 4,353,662千円 有価証券勘定に計上されている外貨建MMF 104,342千円 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 $\Delta$ 138,049千円 現金及び現金同等物 4,319,956千円

(リース取引関係)

当第1四半期連結会計期間 (自平成17年1月1日 至平成17年3月31日)	前連結会計年度 (自平成16年1月1日 至平成16年12月31日)																																																																				
<p>1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び第1四半期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額 相当額 (千円)</th> <th>第1四半期末残 高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有形固定資産 その他 (器具備品)</td> <td style="text-align: right;">1,173,774</td> <td style="text-align: right;">572,607</td> <td style="text-align: right;">601,166</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産 その他 (車両運搬具)</td> <td style="text-align: right;">16,549</td> <td style="text-align: right;">4,657</td> <td style="text-align: right;">11,891</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">1,190,323</td> <td style="text-align: right;">577,265</td> <td style="text-align: right;">613,058</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料第1四半期末残高相当額</p> <table> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td style="text-align: right;">223,280千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">431,292千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">654,573千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td style="text-align: right;">65,972千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">55,900千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">10,547千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>(5) 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。</p> <p>2. オペレーティング・リース取引</p> <p>未経過リース料</p> <table> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td style="text-align: right;">91,403千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">332,631千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">424,035千円</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額 相当額 (千円)	第1四半期末残 高相当額 (千円)	有形固定資産 その他 (器具備品)	1,173,774	572,607	601,166	有形固定資産 その他 (車両運搬具)	16,549	4,657	11,891	合計	1,190,323	577,265	613,058	1年内	223,280千円	1年超	431,292千円	合計	654,573千円	支払リース料	65,972千円	減価償却費相当額	55,900千円	支払利息相当額	10,547千円	1年内	91,403千円	1年超	332,631千円	合計	424,035千円	<p>1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額 相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有形固定資産 その他 (器具備品)</td> <td style="text-align: right;">1,208,051</td> <td style="text-align: right;">528,024</td> <td style="text-align: right;">680,026</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産 その他 (車両運搬具)</td> <td style="text-align: right;">16,549</td> <td style="text-align: right;">3,813</td> <td style="text-align: right;">12,735</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">1,224,600</td> <td style="text-align: right;">531,837</td> <td style="text-align: right;">692,762</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料期末残高相当額</p> <table> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td style="text-align: right;">228,110千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">506,307千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">734,418千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td style="text-align: right;">295,968千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">248,668千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">53,722千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左</p> <p>(5) 利息相当額の算定方法 同左</p> <p>2. オペレーティング・リース取引</p> <p>未経過リース料</p> <table> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td style="text-align: right;">1,470千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">1,721千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">3,191千円</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額 相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	有形固定資産 その他 (器具備品)	1,208,051	528,024	680,026	有形固定資産 その他 (車両運搬具)	16,549	3,813	12,735	合計	1,224,600	531,837	692,762	1年内	228,110千円	1年超	506,307千円	合計	734,418千円	支払リース料	295,968千円	減価償却費相当額	248,668千円	支払利息相当額	53,722千円	1年内	1,470千円	1年超	1,721千円	合計	3,191千円
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額 相当額 (千円)	第1四半期末残 高相当額 (千円)																																																																		
有形固定資産 その他 (器具備品)	1,173,774	572,607	601,166																																																																		
有形固定資産 その他 (車両運搬具)	16,549	4,657	11,891																																																																		
合計	1,190,323	577,265	613,058																																																																		
1年内	223,280千円																																																																				
1年超	431,292千円																																																																				
合計	654,573千円																																																																				
支払リース料	65,972千円																																																																				
減価償却費相当額	55,900千円																																																																				
支払利息相当額	10,547千円																																																																				
1年内	91,403千円																																																																				
1年超	332,631千円																																																																				
合計	424,035千円																																																																				
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額 相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																																																																		
有形固定資産 その他 (器具備品)	1,208,051	528,024	680,026																																																																		
有形固定資産 その他 (車両運搬具)	16,549	3,813	12,735																																																																		
合計	1,224,600	531,837	692,762																																																																		
1年内	228,110千円																																																																				
1年超	506,307千円																																																																				
合計	734,418千円																																																																				
支払リース料	295,968千円																																																																				
減価償却費相当額	248,668千円																																																																				
支払利息相当額	53,722千円																																																																				
1年内	1,470千円																																																																				
1年超	1,721千円																																																																				
合計	3,191千円																																																																				



(有価証券関係)

当第1四半期連結会計期間末(平成17年3月31日現在)

時価評価されていない主な有価証券の内容

	四半期連結貸借対照表計上額 (千円)
その他有価証券	
非上場株式(店頭売買株式を除く)	3,750
外貨建MMF	215,589

前連結会計年度末(平成16年12月31日現在)

時価評価されていない主な有価証券の内容

	連結貸借対照表計上額 (千円)
その他有価証券	
非上場株式(店頭売買株式を除く)	3,750
外貨建MMF	104,342

(デリバティブ取引関係)

当第1四半期連結会計期間末(平成17年3月31日現在)

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益の状況

対象物の種類	取引の種類	契約額等(千円)	時価(千円)	評価損益(千円)
通貨	通貨オプション取引	10,739	741	741
	通貨スワップ取引	2,403,700	△849	△849

(注) 1. 時価の算定方法

取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しております。

2. 通貨スワップ取引は、クーポンスワップ取引であり、契約額等は想定元本を開示しております。当該想定元本についてはその支払いは行われず、クーポン部分について、約定による金銭の相互支払を行うものであります。

3. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は除いております。

前連結会計年度末(平成16年12月31日現在)

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益の状況

対象物の種類	取引の種類	契約額等(千円)	時価(千円)	評価損益(千円)
通貨	通貨スワップ取引	3,739,700	△2,480	△2,480

(注) 1. 時価の算定方法

取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しております。

2. 通貨スワップ取引は、クーポンスワップ取引であり、契約額等は想定元本を開示しております。当該想定元本についてはその支払いは行われず、クーポン部分について、約定による金銭の相互支払を行うものであります。

3. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は除いております。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結会計期間（自平成17年1月1日 至平成17年3月31日）及び前連結会計年度（自平成16年1月1日 至平成16年12月31日）

当社グループは、婚礼に関連した総合的なサービスの提供を主たる事業としております。全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める当該事業の割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結会計期間（自平成17年1月1日 至平成17年3月31日）及び前連結会計年度（自平成16年1月1日 至平成16年12月31日）

本邦の売上高は、全セグメント売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

当第1四半期連結会計期間（自平成17年1月1日 至平成17年3月31日）

	ハワイ	計
I 海外売上高（千円）	603,140	603,140
II 連結売上高（千円）	—	2,809,209
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	21.5	21.5

前連結会計年度（自平成16年1月1日 至平成16年12月31日）

	ハワイ	計
I 海外売上高（千円）	2,696,443	2,696,443
II 連結売上高（千円）	—	14,569,709
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	18.5	18.5

(注) 1. 国又は地域の区分方法及び区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分方法 …………… 地理的近接度、事業活動の相互関連性を考慮して決定しております。

(2) 各区分に属する国又は地域 …………… ハワイは米国ハワイ州のみをその地域としております。

2. 海外売上高は本邦で受注した本邦以外での売上高及び在外連結子会社の売上高であります。

## (1株当たり情報)

当第1四半期連結会計期間 (自平成17年1月1日 至平成17年3月31日)		前連結会計年度 (自平成16年1月1日 至平成16年12月31日)	
1株当たり純資産額	230,532円37銭	1株当たり純資産額	228,872円17銭
1株当たり第1四半期純利益金額	1,312円94銭	1株当たり当期純利益金額	65,711円09銭
潜在株式調整後1株当たり第1四半期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。	
<p>提出会社は、平成16年3月10日付で株式1株につき2株の株式分割を、平成16年5月11日付で株式1株につき2株の株式分割を行っております。</p> <p>なお、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前連結会計年度における1株当たり情報については、以下のとおりとなります。</p>			
		1株当たり純資産額	95,624円02銭
		1株当たり当期純利益金額	38,411円58銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。			

(注) 1株当たり第1四半期(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第1四半期連結会計期間 (自平成17年1月1日 至平成17年3月31日)	前連結会計年度 (自平成16年1月1日 至平成16年12月31日)
第1四半期(当期)純利益 (千円)	17,856	850,564
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る第1四半期(当期)純利益 (千円)	17,856	850,564
期中平均株式数 (株)	13,600	12,944

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。